

黄砂飛来情報ホームページの表示イメージ



ライダー こうさ
黄砂 Dust and Sandstorm

環境省黄砂飛来情報 (ライダー黄砂観測データ提供ページ)

環境省黄砂飛来情報ページメニュー

このページの特徴

飛来情報 Q&A

観測情報

旧バージョン

ライダー(LIDAR: Light Detection And Ranging)は、目で見ただけでは判らない黄砂と黄砂以外の粒子状物質(PM2.5、大気汚染物質)を区別し、リアルタイムで観測できる装置です。このページでは、ライダーの観測結果(観測値をもとに、地上付近の黄砂の濃度を推計し、内注)をしています。



表示日時の変更

2008

年

4

月

24

日

17

時

表示する

時間毎の観測

<<<

<<

<

>

>>

>>>

CFORS (黄砂の分布)

国立環境研究所と九州大学が提供するデータです。→[リンクはこちら](#)
モデル計算による黄砂の分布を表示しています。



黄砂飛来量の凡例

大気汚染 程度不明	0-0.1mg/m ³ 0.1~0.2(μg/m ³)	0.1-0.2mg/m ³ 0.2~0.4(μg/m ³)	0.3-1mg/m ³ 0.4~1(μg/m ³)	1mg/m ³ 以上 1.0~2.0(μg/m ³)

※本ページに掲載されている観測情報は、ライダー装置で得られるデータ(光の量の変化)から換算された観測値です。一歩しくはちもろ
 ※凡例の色数(多い〜少ない)は、季節等は、ライダー観測結果とこれまでの観測結果を比較した一歩的な事例を挙げたものであり、実際の色の見え方は天候や地理的な特性により、ご自身の観測とは異なる場合があります。
 ※なお、観測と異なるデータが表示される場合もありますのでご注意ください。(たとえば、局地的に舞い上がった土砂や塵、霧雨を計測して高い値を示すことがあります。)

ご質問・ご意見
このサイトに関するご質問・ご意見は、環境省地球環境局環境保全対策課 ECM5601@env.go.jp までお寄せ下さい。

著作権
本サイト上に掲載されている資料・データ等の著作権は、環境省、それぞれのライダー設置機関及び国立環境研究所が保有します。

免責事項